

わたなべ
渡部
こうき
晃喜さん

特別養護老人ホーム
万葉園（南相馬市）

介護職員表彰



写真左：渡部さん

介護の道に進んだ理由。
きっかけ

小さい頃から人見知り、控えめな性格がコンプレックスだったため、人と関わる仕事に就きたいと思っていました。学生の頃にボランティアで訪問した介護施設で、ご利用者の方々がいきいきと生活されているところや職員とほのぼのとした時間を過ごされている姿に心を打たれ、介護をやってみたくと思った事がきっかけです。

利用者さんと関わるうえで大切にしていること

1回でも多く笑わせる事と、1日1日関わり方を変える事です。介護の道に進むきっかけでもあった、ほのぼの・いきいきとした生活を提供するには、笑う事が必要不可欠だと思いますし、私自身面白い事をする事が得意なので、常に意識しています。今日は笑ってくれたけれど、明日も笑ってもらえるとは限らないので、1日1日一人一人のご利用者の、表情・声色・仕草まで目を向けた関わり方ができるように心掛けています。

介護の道を目指す方へ
メッセージ

「大変そう」や「難しそう」とマイナスのイメージを持つ事は正直あると思います。ですがそれはたった一部に過ぎません。「大変そう」が「やりがいがある」に変わり、「難しそう」が「おもしろい」に変わります。自分が想像もしない事で考えは一変するので、少しでも興味があったり、やってみようかなと思っているのであれば、その気持ちを大切にして欲しいです。もし介護の道に進んで私と同じ職場になった方には、介護の魅力を沢山伝えたいです。

渡部さんのプロフィール



好きな芸能人
松本まりか

好きな言葉
最高！

ホッとする時間
お風呂に入っている時



渡部さんのここがキラリ！

上司 古小高資さんに聞きました！

渡部さんは、万葉園の職員の中では若手ではあるものの、ご利用者の方がより良い暮らしを送るために必要なケアをどんどん提案してくれる心強い存在です。「ご利用者が求めている事以上のケアを提供する」「相手の感情を察して訴えられるよりも先に行動する」事を心掛けながら日々働く姿は、見ていてとても頼もしいです。キラリふくしま介護賞の受賞、おめでとうございます。



わたなべ
渡邊

みきこ
美樹子さん

ショートステイ国見の里（国見町）



介護の道に進んだ理由・きっかけ

親が病気をした時に、手術後に術後せん妄が現れ、介護について調べ始めたことがきっかけで、介護職の専門性の高さに気付かされ、強く関心を持つようになりました。悩んだ末に、テクノアカデミーの教育訓練で介護職員初任者研修を受講後、実際に介護の道へと進みました。

利用者さんと関わるうえで大切にしていること

利用者様を知るために「笑顔」とともに各利用者様が聞きとりやすい「声のトーン」に気を配り、少しでも安心して過ごしていただけるように努めています。また、利用者様の話しや行動に対し「気づき」が得られるよう意識しケアを行うことを大切にしています。

渡邊さんのプロフィール



好きな食べ物
フルーツタルト

趣味・特技
ドライブ

ホッとする時間
飼い猫とのふれあい

介護の道を目指す方へメッセージ

介護は一人で行うものではなく「チーム」で行うものです。たくさんの方の利用者様や職員との関わりを通し、経験を重ねる度に介護の奥深さを感じられると思います。介護の道に進むのに年齢は関係ないと思います。まずは一歩踏み出してみませんか？



渡邊さんのここがキラリ!

上司 林勝博さんに聞きました!

明るく丁寧な接し方をしていただき、「今日もありがとう」の感謝の言葉を言われている姿を見るたびに、「介護の仕事を今後も続けてほしい」「新しい職員さんも見てほしい」と思います。今後も渡邊さんの姿を見て成長する職員がいることを忘れずに頑張ってください。今後も成長できると期待しています。

むかえ

み

迎 はる美さん

特別養護老人ホーム
さぎそう（浅川町）

介護職員表彰



介護の道に進んだ理由・
きっかけ

勤めていた職場の閉鎖が決まり次の仕事を探していたところ、地域の回覧板に入っていた職員募集のチラシを見ました。過去にヘルパー2級を取得していたため、応募したのがきっかけです。どこまでできるのか不安もありましたが、いざれ同居家族の介護に携わる時が来ると思い、将来に備え、介護職の道に進むことを選びました。

利用者さんと関わるうえで大切にしていること

常に学び！常に前向き！常に笑顔で！を心掛けています。住み慣れた我が家を離れ、様々な思いを抱えて施設で生活されている利用者様が、日々楽しく、穏やかに過ごされるよう、お一人お一人の心情に寄り添うことを大切にしています。季節の野菜と一緒に作り、調理してパーティーを開く等、利用者様の笑顔を引き出すことに努めています。

迎さんのプロフィール



好きな食べ物
エビ料理全般

好きな言葉
何とかなる！

ホッとする時
寝ているとき

介護の道を目指す方へ
メッセージ

介護といえどキツイ、大変と思われるかもしれませんが、しかし介護職は感謝の言葉を利用者様からたくさんいただくため、「誰かの役に立てる」ことを実感できる仕事です。不安でいっぱいだった私ですが、職場の仲間たちの温かい支えがあったからこそ頑張れました。介護は優しい世界です。まずは飛び込んでみませんか？

上司 早坂香里さんに聞きました！

迎さんのここがキラリ！

迎さんは、他業種を経験後に入職し、働きながら介護福祉士を取得するなど、大変頑張り屋です。利用者様に対しては、日々の生活を豊かにしたい、可能性を信じ取り組みたいとの想いが熱く感じられ、畑で収穫した野菜を使い、工夫を凝らした行事等を積極的に行っています。その結果利用者様の表情は豊かになり、会話や笑顔が増えました。今後も更なる活躍を期待します。

さとう ひろこ
佐藤 弘子さん

**デイサービスセンター
 国見の里 (国見町)**



**介護の道に進んだ理由・
 きっかけ**

人と関わることが好きで、以前より福祉の仕事に興味を持っていました。子どもが小さい頃に介護の資格を取得しましたが、なかなか一歩踏み出せず、ずっと別の仕事に就いていました。自分の生まれ育った場所に介護施設が出来ること知り、やっぱり介護の仕事がしたいと改めて強く思い、この道に進みました。

**利用者さんと関わるうえで
 大切にしていること**

利用者様の目線に合わせて表情を確認しながら笑顔で接すること、一人一人の気持ちに寄り添いながら、安心して過ごしていただけるように心掛けています。自分自身の心にゆとりを持つことも大切にしています。これからも利用者様に笑顔で過ごしていただけるよう、柔軟な対応や声掛けを大切にしていきたいです。

佐藤さんのプロフィール



好きな言葉
 明るく前向きに

趣味・特技
 音楽鑑賞

休日の過ごし方
 家でんびり過ごす

**介護の道を目指す方へ
 メッセージ**

介護の仕事は大変なこともありますが、人を思いやり、心を通わせることの出来るとてもやりがいのある仕事です。日々笑顔で仕事出来ることは、とても幸せなことだと思っています。人との関わりを通して、自分自身が成長できる素晴らしい仕事だと思っています。



佐藤さんのここがキラリ!

上司 飯沼潤哉さんに聞きました!

弘子さんは、デイサービスでの経験が長く、顔なじみの利用者様も多くいます。持ち前の優しさと明るさで利用者様の思いに寄り添い、自然に笑顔を引き出し、雰囲気を明るくしています。レクではおかめのお面を被り、その場を盛り上げるなど、利用者様からも好評です。これからも利用者様の笑顔を大切に、一緒に頑張っていきたいと思います。

さとう りか
佐藤 理佳さん

養護老人ホーム
希望ヶ丘ホーム (郡山市)

介護職員表彰



介護の道に進んだ理由・
きっかけ

幼い頃から祖父母と過ごす時間が多く、人と関わることも好きだったため、誰かの役に立てる仕事に就きたいと思うようになりました。学生の頃、施設に行く機会があり、その際に利用者さんからいただいた「ありがとう」という一言と笑顔が忘れられず、福祉の仕事を選びました。

利用者さんと関わるうえで
大切にしていること

私が介護の仕事をする上で大切にしていることは、笑顔で関わるということです。笑顔での挨拶や会話を通じて、信頼関係の構築に繋がるからです。ご利用者お一人お一人の気持ちに寄り添い、ご利用者さんが安心・安全・安寧に生活していただけるように環境づくりやご支援に努めていきたいと思っています。

介護の道を目指す方へ
メッセージ

介護の仕事は大変なことがたくさんありますが、その分やりがいを感じられる素晴らしい仕事だと思えます。いつもご利用者さんから笑顔で挨拶や「ありがとう」の感謝の言葉をいただくと本当に嬉しくて、また頑張ろうという気持ちになります。皆さん、ぜひ一緒にやりがいを見つけて頑張ってみませんか。

佐藤さんのプロフィール



好きな食べ物
チョコレート

趣味・特技
バレーボール

休日の過ごし方
ネットショッピング



佐藤さんのここがキラリ!

上司 佐藤正博さんに聞きました!

佐藤理佳さんは、中堅職員として、細やかな気配りができ、何事に対しても親身に指導・助言をし、後輩育成にも力を注いでいます。後輩職員が業務で戸惑っている時に声かけをし、働きやすい職場づくりの一翼を担っています。また、積極的にリーダーシップを発揮し、ホウ・レン・ソウの徹底やコミュニケーションを図り、使命感を持ち、意欲的に取り組んで頑張っています。

地域密着型グループホーム
国見の丘（国見町）

いなつき あつこ
稲月 厚子さん



介護の道に進んだ理由・
きっかけ

子どもが成長し、第二の人生の職業として介護の道を選びました。年齢もかなり過ぎ、介護未経験の私には未知の世界でしたので不安もありましたが、世代を越えてできるお仕事なのだと知り、介護の仕事を選んで本当に良かったと思います。

利用者さんと関わるうえで
大切にしていること

利用者様と関わるうちに、「私がこんなことされたらきつと嫌だろう」、「私だったら…」と常に考えながら、利用者様への声かけや、日々のケアを丁寧に行うことを心掛けるようになりました。利用者様から自然に「ありがとう」と声をかけていただいたときは、介護の仕事を最後に選んで良かったと思います。

稲月さんのプロフィール



好きな食べ物
炭水化物全て

好きな芸能人
木村拓哉

趣味・特技
手芸・工作

介護の道を目指す方へ
メッセージ

介護の道を選んで欲しいと思ふ気持ちがあります。若い人もそうでない人も、人と人として想いを繋げて、介護職というプライドが自信になるお仕事だと思います。



稲月さんのここがキラリ!

上司 林勝博さんに聞きました!

介護の資格を目指し、笑いと涙で努力している姿は大変大きな存在です。その姿に利用者様、職員ともに安心しています。本当に手芸が好きで、利用者様と一緒に作っている様子はとても楽しそうです!これからも介護の仕事にプライドを持ってお仕事をしてください。

さわむら かな
澤村 佳那さん

**地域密着型特別養護老人ホーム
ハッピー愛ランドほばら・いずみ (伊達市)**



**介護の道に進んだ理由・
きっかけ**

小学生の頃、曾祖母が訪問介護やデイサービスを利用しており、介護という仕事を知りました。職員の方と話す機会もあり、その頃から興味がありました。その頃から興味がありました。進路を決める時に、介護か看護の道に進むか悩みましたが、その方の生活に寄り添う介護という仕事に魅力を感じ介護の道に進みました。

**利用者さんと関わるうえで
大切にしていること**

コミュニケーションをたくさんとることです。ほとんどの方が認知症の疾患をもって入居されており、その方にとっては毎日が初めまです。入居者は身体を預ける立場なので、少しでも不安を取り除き安心して身体を任せていただけるようコミュニケーションを積極的に図り、「この人ならお願いしても大丈夫」と思っていただけのように日々関わっています。

**介護の道を目指す方へ
メッセージ**

ネガティブなイメージが強い印象ですが、誰かの人生に携われるとても素敵なお仕事だと思います。大変なこともありすが、入居者様からたくさんのお元気をもらえますし、多くの学びを得られます。実際に働いてみるとイメージが変わると思いますので、ぜひ実際に働いてみて介護の仕事に魅力を感じていただければと思います。

澤村さんのプロフィール



好きな食べ物

からあげ

ホッとする時間

友人と好きなお酒を楽しむ時間

休日の過ごし方

アニメを見る



澤村さんのここがキラリ!

上司 菅野和香子さんに聞きました!

澤村さんは、入居者様の何気ない日常を楽しませようと、笑いを誘う雰囲気づくりに得られた写真など、彼女のユニットからは毎回ほっこりした温かみと楽しさが伝わってきます。入居者様のケアに関する職員指導では厳しい時もありますが、当事業所に入居された出会いのご縁を大事にしたいと思い、入居者様の最期を見据えてのQOLのための指導である事が理由なのだと感じます。入居者様視点の普れない気持ちを持ち続けるのはカッコイイ!介護プライドを備え持つ頼もしいリーダーです。

ハッピー愛ランドほばら
短期入所（伊達市）

えんどう ちはる
遠藤 千春さん



介護の道に進んだ理由・
きっかけ

医療事務の仕事をしている際に、高齢者に関わる機会が多く、「もっとサポート出来ることはないか」「知識・技術を身につけたい」と思ったことがきっかけです。また、自分自身の祖母、父も介護が必要でしたが、当時からあまり力になれなかったこともきっかけの一つです。

利用者さんと関わるうえで
大切にしていること

出来る限り利用者様の気持ちを汲み取り、受け止めるようにしています。当たり前のことかもしれませんが、『目をみて』『耳を傾け』『寄り添う』ことを第一に考えています。利用者様が少しずつ打ち解けて心を開いて下さることを感じると、とても嬉しいです。

遠藤さんのプロフィール



好きな食べ物

かつ丼

趣味・特技

サーフィン、登山

休日の過ごし方

サーフィン、登山

介護の道を目指す方へ
メッセージ

この仕事に就く前までは簡単に考えていましたが、実際はとても奥深く、学びも必要な道でした。しかし、だからこそ『だれかに必要とされること』『人と人との関わりの中にある温かさ』をたくさん感じる事ができます。日々の関わりの中に無駄なことは何もない、それを実感できる職業だと思います。



遠藤さんのここがキラリ!

上司 星陽子さんに聞きました!

千春さんは、ショートステイのリーダーとして、職員からも利用者様からも大変親しまれ頼りにされているリーダーです。常に利用者様の立場になり、寄り添い、話を聞き、困ったことがあればしっかり考え、解決のために一生懸命動きます。後輩職員にはお母さんのように大きな心で接しており、後輩職員の育成にも力を入れています。そんな人柄を含めた千春さん全体が『キラリ!!』です。

ちば しょうた
千葉 将太さん

特別養護老人ホーム
ハッピー愛ランドおおもり (福島市)

介護職員表彰



介護の道に進んだ理由・
きっかけ

元々児童福祉関連の仕事をしていましたが、福祉系法人の企業説明会に参加する機会があり、現場の人事担当者の話を聞いて高齢者福祉に関して興味が湧きました。担当者より新設の特養施設で職員を募集していると聞いて、これから作り上げていく段階の新しい環境に身を置いて頑張ってみたいと思ったのがきっかけであったと思います。

利用者さんと関わるうえで
大切にしていること

入居者様に日々行っているケアを自分自身が当事者だったら、と自分自身に置き換え、「自分がされて嫌いだと思うことは発言・行動をしないようにしています。入居者様に対し、ケアの説明や何気ない会話を大切に、私自身では気付けない些細な要求にも応えられるよう、身振り手振りを交えながら相手に分かりやすく伝えることを大切にしています。

介護の道を目指す方へ
メッセージ

機械とは異なり、利用される方々それぞれに個性があつて、似た特徴を持つ方がいたとしても同様の対応で正しいとは限りません。相手の事を考えて、私が大切にしている「自分がされて嫌いだ」と思う部分を常に改善していく意識を持つことで、より良い環境を提供できる優しい素敵な介護員になれると思います。

千葉さんのプロフィール



好きな芸能人
長井短さん

ホッとする時間
子どもの寝顔を見た時

休日の過ごし方
家族とお出かけ



★千葉さんのここがキラリ!

上司 高野秀仁さんに聞きました!

将太さんは、責任感・柔軟性が優れていて細かな気配りや配慮ができ、周囲と円滑に連携し取り組む姿勢には好感が持てます。家庭的な一面もあり、家族の話を嬉しそうにしている良きパパ! 家事・子育てを積極的に行いながらの変則勤務は大変だと思うけれど、職場では常に笑顔で入居者・職員と接しています。家庭と仕事を素敵な笑顔で両立させている将太さんが1番キラリだよ。

かたおか
 **片岡 えりさん**

**介護老人保健施設
 紫泉の里 (郡山市)**



**介護の道に進んだ理由・
 きっかけ**

以前は介護とは全く別の職種で働いていました。介護の道へ進んだきっかけは友人からの紹介でした。私自身、祖父母と同居しているので、いずれは関わることだと思っていたため介護については興味がありました。今の職場が初めてですが、職場案内された時のスタッフと利用者様とのやり取りを見て、とても微笑ましく温かみを感じ介護はいいものだと思い、すぐ決めました。

**利用者さんと関わるうえで
 大切にしていること**

認知症や介護度の高い方の様々なケア、パターンがある中で利用者様が何を伝えたいのか、何を訴えたいのか、背景にある要因等を理解し利用者様のニーズを知り、より良いサービスの向上を目指しています。相手が聞きやすい雰囲気やだし、理解しやすい言葉や伝え方に気を付け、また、その家族ともコミュニケーションを取り、信頼関係を築くことも大事なことだと感じます。

**介護の道を目指す方へ
 メッセージ**

人の命に関わることもあり責任が重く精神的にもキツイこともあります。また、力仕事も多く体力が必要で決して楽な仕事ではありません。しかし、他職種にはない魅力ややりがいがあります。人の役に立ち、様々な場面で感謝される機会が多く、気持ち的にも満たされると思います。また、利用者様の人生の一部に関われることも他にはない貴重な経験ができる介護職ならではの醍醐味だと思います。

片岡さんのプロフィール



好きな食べ物
 団子、いくら

ホッとする時間
 お風呂の時間

休日の過ごし方
 YouTube を見る



★ 片岡さんのここがキラリ!

上司 小澤由紀さんに聞きました!

えりさんは、責任感があり、周りへの気配りもあり、とても頼りになる存在です。いつも利用者様に対して、穏やかな笑顔で優しく接していて、「片岡さんがいると安心する」と利用者様から信頼されています。えりさんの笑顔は、利用者様だけでなく、職員、同僚の雰囲気もよくしてくれていると思います。そんなえりさんの笑顔がキラリです!

ふじた まいこ
藤田 麻衣子さん

寿泉堂香久山病院介護医療院（郡山市）

介護職員表彰



介護の道に進んだ理由・きっかけ

お客様の人生の瞬間を彩るお手伝いをする仕事が好きで、介護職の前は飲食サービスの仕事をしていました。しかし東日本大震災後、新しいことに踏み出す勇氣も知識もなく、何ひとつできない自分が情けなくなつた時、紹介された介護の仕事を、人生の最期を彩るホスピタリティの場では？と興味を持ったことが大きく影響し、身体が動くうちにやってみようと思い立ち決心しました。

利用者さんと関わるうえで大切にしていること

小さな笑いやうれしいこと、「きれいだね」というようなちょっとしたいいことの積み重ねがある日々を、入所している方々と一緒に過ごしていけたらいいなと思います。コロナ禍の現在はご家族と会えず日々单调になりがちですが、そのような毎日の中でも、ちょっとしたこと、笑っちゃうこと、小さな感動を大切に共有したいです。また、施設が色々な意味で安全な場所となるよう行動しています。

介護の道を目指す方へメッセージ

どのような職業でも同じことだと思えますが、介護は本気でやればカッコいいし、いい加減にやればカッコ悪いです。いろいろな側面があることも他の職業と同じです。介護という職業をどれだけ尊び楽しむか、そのために先輩方や入所者さんからどれだけのことを学び取るかは自分次第です。介護はイメージネーションですしとても素敵な職業です。

藤田さんのプロフィール



好きな芸能人

怒髪天

ホッとする時間

温泉、草むしり

休日の過ごし方

ボランティア活動、畑仕事など



藤田さんのここがキラリ！

上司 吉田愛子さんに聞きました！

明るく元気に入所者さんへ挨拶し、笑顔で話しかけているイメージしかない藤田さんです。仕事上身体的にも精神的にも辛いことがありますが、人生の先輩である入所者の方々に励まされ、癒されて頑張っている様子が伺えます。人間対人間の職業ですから、良い仕事するには信頼関係が必要です。何事にも一生懸命な藤田さんは信頼関係を築くことが得意でもあります。私達スタッフにとって、とても頼れる存在です。

特別養護老人ホーム
南東北ロイヤルライフ館（郡山市）

いとう ゆうじ
伊藤 祐二さん



介護の道に進んだ理由・
きっかけ

高校3年生の時に人の役に立つ仕事がしたいと考えていた時、医療福祉の仕事をしていた母親の勧めもあり、介護・福祉の分野に関心を持ち始めました。介護・福祉について知っていくうちに自分の性にも合っていると、思い、介護の道に進んだのがきっかけです。

利用者さんと関わるうえで
大切にしていること

「笑顔」を大切にしています。現在コロナ禍において利用者様と関わる際はマスク・フェイスシールドが欠かせず、職員の表情などが分かりにくい状況です。そんな状況でも利用者様が笑顔で安心して過ごせるように、より笑顔で接する事を大切にしています。

伊藤さんのプロフィール



好きな食べ物
ラーメン

趣味・特技
ドライブ

休日の過ごし方
子どもと遊ぶ

介護の道を目指す方へ
メッセージ

今後は更に知識・技術を向上させ、利用者様にとってより良いケアを提供していきたいと思っています。介護の仕事は大変なこともあります。利用者様・家族様から感謝される機会が多くあり、とてもやりがいを感じる仕事です。もっと多くの人に介護の仕事の魅力を知ってもらえるように一緒に頑張りましょう。



伊藤さんのここがキラリ!

上司 本田裕里絵さんに聞きました!

伊藤さんは、いつも元気に笑顔で利用者さんからの話をしっかり聴いて対応しています。家族とのやり取りも丁寧で、信頼も得ています。新人職員のプリセプターや後輩職員への指導でも活躍し、持ち前の明るさと笑顔で働きやすいチーム内の雰囲気作りにも貢献しています。これからも活躍を期待しています。



ましこ **増子** つよし **剛史さん**

介護老人保健施設
光の森 (郡山市)



介護職員表彰

介護の道に進んだ理由・
きっかけ

祖父が病院に入院していた時に、看護師さんから「食事のお手伝いしてみますか」と言われ、やってみました。なんの知識も無い自分には上手く出来ず、それでも祖父からは感謝されました。しかし、自分の中では悔しさが残ったので、深く学び、介護について理解した上で、介護現場で働きたいと思い、介護の道を目指しました。

利用者さんと関わるうえで
大切にしていること

利用者さん一人一人の性格や身体状況が違うため、しっかりと情報を集めて介護やコミュニケーションを図るように心がけています。利用者さんの思いに耳を傾けて信頼関係を構築し、利用者さんの表情や仕草を見て何を思っているか考えながら介護を行っています。また、笑顔で利用者さんと接することも大切にしています。

増子さんのプロフィール



好きな食べ物

種類

趣味・特技

釣り

休日の過ごし方

子どもと遊ぶ

介護の道を目指す方へ
メッセージ

人と関わる仕事は、楽しいだけでなく、大変なこともあります。ですが、「できない」が「できた」に変わったときには喜びを感じます。また、どうしたら「できる」が増えるかを考える事にもやりがいを感じます。生活を支え、考えることで、自分の人生観が変わることもあります。自分自身も成長できる仕事だと思います。



増子さんのここがキラリ!

上司 中山充さんに聞きました!

増子さんの一番の魅力は明るい笑顔です。増子さんの笑顔につられ、笑顔の輪が施設中に広がっていきます。明るい性格を生かし、ムードメーカーとして施設を盛り上げてくれています。また、利用者様の声に耳を傾け、寄り添ったケアをしており、強い信頼関係が築かれています。今後は、同世代や後輩たちのリーダー的存在として活躍してくれることを期待しています。



おおたに **大谷** みちよ **美千代さん**

つくしデイサービス紡 (須賀川市)



介護の道に進んだ理由・
きっかけ

もともと介護の仕事に興味はありましたが、果たして自分に務まるのかという不安もあり、一歩が踏み出せずにいました。そんな時、自分の父の体調が悪くなり世話をすることになったのがきっかけとなり、介護について知識を得ようと思えました。それからは興味だったものが大きく膨らみ、仕事としてやってみたいと思うようになりました。憧れに近かった職業に就けたことを誇りに感じています。

利用者さんと関わるうえで
大切にしていること

利用者様と関わる上で、表情を見て名前を呼んで朝の挨拶をすること。一人一人と向き合い、コミュニケーションを図る中で気持ちを読みとること。思いを引き出せる会話に繋がっていくことです。信頼関係が深まれば、自分の自信にも繋がっていきます。

介護の道を目指す方へ
メッセージ

仕事に就くまでは不安や心配事は誰にでもあると思います。それは頭で考えていることだけであって、実際に利用者様と接してみると楽しめることのほうが断然多いことに気付かされるのです。利用者様は若い人たちと会話するだけでも笑顔になります。自信をもってプロの介護士を目指しましょう。カッコイイですよ。



大谷さんのここがキラリ!

上司 芳賀真由美さんに聞きました!

大谷さんのプロフィール



好きな食べ物
甘い玉子焼き

好きな芸能人
桑田佳祐

趣味・特技
温泉巡り

大谷さんは、他業種から介護の仕事に転職しています。入職当初は戸惑う事ばかりだったと思いますが、人一倍努力し利用者様に信頼され、安心を感じていただけるケアを提供しています。責任感も強く、当事業所での経験を活かして介護福祉士の資格取得も果たしています。今後もより良い介護を継続して行ってほしいと思います。

まつなが
松永

たかひろ
崇弘さん

特別養護老人ホーム
福寿園（南相馬市）



介護職員表彰

介護の道に進んだ理由・
きっかけ

高校1年生の時に東日本大震災を経験し、地元の復興に少しでも役に立ちたいと考えていたことに加え、介護業界の人材不足や少子高齢化、自宅での老老介護が全国的に深刻な問題としてニュースに取り上げられていたため、高校では選択科目で福祉コースを選択し、施設実習やボランティアを経験していく中で介護福祉士を目指しました。

利用者さんと関わるうえで大切にしていること

ひとりの人として、人生の先輩として、敬い、思いやりを持って接すること、お話をする時は目を合わせることや笑顔で話すことを第一に考え、そのご利用者が今何を求めているのかを考えます。結果的に求められていた事へ100%応えられなくとも、自分がされて嫌な事はしないということを中心掛けています。コロナ禍となってからは、マスクを付けていて表情が分かりづらいので、声の強弱にも気を付けています。

松永さんのプロフィール



好きな食べ物

ラーメン

趣味・特技

釣り

休日の過ごし方

釣り・動画観賞

介護の道を目指す方へ
メッセージ

介護の仕事は大変というイメージがありますが、ご利用者と関わらせていただく中で学べることが多く、「ありがとう」という感謝の言葉はやりがいにも繋がります。自分自身を客観的に見直しながら成長出来る仕事でもあるので、少しでも興味のある方は是非とも挑戦しましょう。



松永さんのここがキラリ!

上司 細野周也さんに聞きました!

松永君は、持ち前の明るさと優しさで、日常からご利用者の思いに寄り添った関わりを大切にしています。同僚からの信頼も厚く、ご利用者だけでなく、周りの職員にも気を配り、悩みがあれば一緒に考えてくれる頼りになる職員でもあります。これからもその明るさと優しさで、誰からも信頼される、頼もしい介護職員により成長していく事を期待しています。

キラリふくしま介護賞とは

目的

介護施設等で勤務する介護職員が仕事にやりがいを感じ、モチベーションを向上させることにより、より一層仕事に励み、職場に定着することを目的に、また、介護施設、事業所が実施する労働環境・処遇改善等についての優れた取組を讃えることにより、介護人材の定着、育成等を促進するとともに、その取組を他の事業所に普及させ、介護人材の確保・定着・イメージアップにつなげる取組を推進するために令和2年度から始めました。

対象

介護職員表彰

- ①県内の施設及び事業所*で現に勤務しており、介護職としての従事年数が推薦基準日（当該年度4月1日）で5年以上10年未満の者、かつ、推薦基準日に介護職員として勤務している者。ただし、管理者の立場にある者を除く。
- ②介護福祉士の資格を有する者又は介護職員実務者研修若しくは介護職員初任者研修を修了した者（同等の研修を修了した者も含む）
- ③次のすべてに該当する者
 - ア 利用者やその家族に対する対応が優れている。
 - イ 新人職員や後輩職員への指導・助言に積極的に携わっている。
 - ウ 職員同士のチームワーク向上に貢献している。
 - エ 介護の仕事に積極的に取り組んでいる。

介護施設表彰

- ①労働環境及び処遇の改善（働きやすい、働きがいのある、働き続けたい職場づくり）等について、優れた取組を行っている判断される県内の施設及び事業所*
 - ア 継続性（一時的な取組ではなく、継続的な取組、取組内容の見直しが必要に応じて実施されている）
 - イ 独自性（先行事例に工夫を加えた取組）
 - ウ 先進性（今後の介護を取り巻く環境を見据えた取組）
 - エ 展開性（他の事業所での実施が可能な取組）
 - オ 模範性（他の事業所での実施が望まれる取組）
 - カ 一体性・全体性（職員全員に取組の意図や内容が浸透している、事業所をあげての組織的な取組）
 - キ 実績・成果（働きやすい、働きがいのある職場づくりに繋がっている、職員の入職増、定着に繋がっている、利用者の満足度の向上に繋がっている）

※ 老人福祉法（昭和38年法律第133号）第五条の二、第五条の三、第二十九条並びに介護保険法（平成9年法律第123号）第八条に定義された施設及び事業所